

都市計画

CITY PLANNING REVIEW

別冊

昭和59年度

学術研究論文集 第19号

PAPERS OF THE ANNUAL CONFERENCE OF THE
CITY PLANNING INSTITUTE OF JAPAN NO.19 (1984)

社団法人 日本都市計画学会

THE CITY PLANNING INSTITUTE OF JAPAN



都 市 計 画 （ 別 冊 ）

昭和 59 年度

学術研究論文集（第19号）

発行 1984年11月5日

編集発行

印 刷

社団法人 日 本 都 市 計 画 学 会
（ 郵便番号 102 ）

東京都千代田区平河町 2 丁目16番14号
都市計画会館内 電話 03(261)5407

株式会社 ダ イ ワ 印 刷
東京都港区新橋 5 丁目 20 番 1 号

300483
TL1984

昭和59年度(第19回)

日本都市計画学会学術研究論文発表会

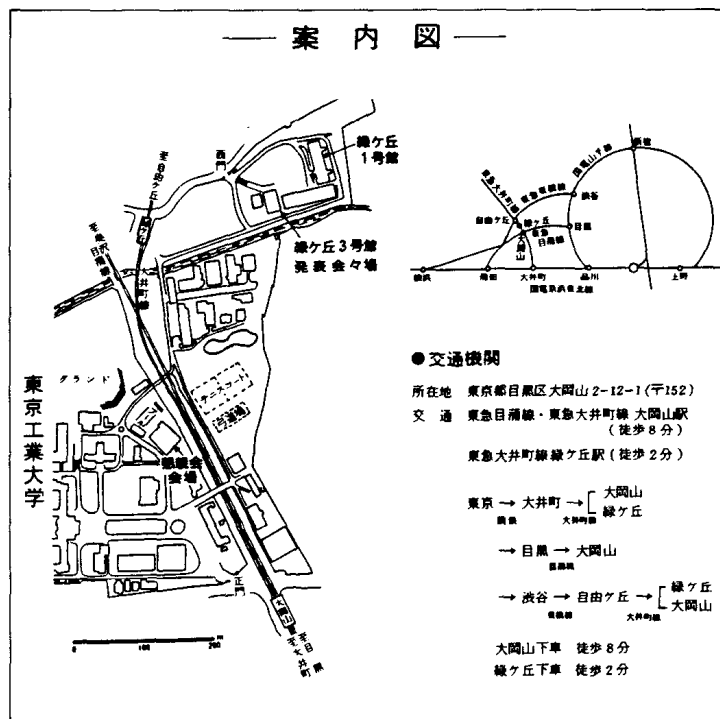
社団法人 日本都市計画学会

標記の学術研究論文発表会を下記の通り開催致します。

—— 発表会要領 ——

- 日時** 昭和59年11月17日(土), 18日(日)
9:00 ~ 17:10
- 場所** 東京工業大学緑ヶ丘3号館
東京都目黒区大岡山2-12-1
TEL 03-726-1111 (内線: 3197) 17日(土)のみ
- 内容**
- ・都市計画関係研究論文発表 89題
 - ・ワークショップ
 - ・小シンポジウム
 - ・懇親会(第1日目・11月17日(土) 18:00 ~ 20:00)
会場: 第1食堂
会費: 一般 3,000円, 学生 2,000円

—— 案内図 ——



※ 入場無料

◆ 2011年11月20日 星期六

★第1日目、11月17日、18:00より懇談会を行います。多数の参加をお待ちしております
参加費：一般3,000円、学生2,000円

は じ め に

本学会学術委員会では、学会会員の学術活動を拡大・強化するため、(1)学会会誌に一般研究論文欄の設置（昭和51年12月より）、(2)夏期のシンポジウム、(3)秋期の学術研究発表会を行っている。

本発表で取り上げられた論文は次のような審査の過程を経ている。

- (1) 論文概要の提出を求め応募登録を行った。
- (2) 論文の完成原稿の提出を求め、これについて審査を行う。
- (3) 学術委員会内に「学術研究発表会論文審査部会」を設置し、各関連分野の学識経験者の中から審査部会委員を委嘱したこと。
- (4) 1論文に対し、「学術研究発表会論文審査部会」から2名の査読者を選び、さらに「学術委員会」より1名の担当者を加えて、査読の結果をもとに本委員会が論文の合・否を決定したこと。

本学術研究発表会での応募論文編数は、昭和52年度では51編、53年度では75編、54・55年度では85編、56年度89編、57年度131編、58年度136編、本年度146編と漸増している。本審査方法も昭和52年度より実施し、今年度で8年目となり、ようやく定着しつつある。この間、審査部会委員として非常に多くの会員及び会員外の専門家の方々のご協力をいただいた。この間に発表論文の質と表現は次第に高くなってきたと評価を受けている。

ここに厚く感謝の意を表する。

本年度、特に審査部会委員としてご協力いただいた方々、及び本学会学術委員会のメンバーは以下の通りである。

■ 学術研究発表会論文審査部会

阿 部 成 治	都城工業高等専門学校助教授
安 倍 北 夫	早稲田大学客員教授（社会学）
安 藤 元 夫	近畿大学助教授（建築学）
青 木 義 次	東京工業大学助教授（建築学）
浅 野 光 行	建設省建築研究所第6研究部都市施設研究室長
天 野 光 三	京都大学教授（交通土木工学）
五十嵐 日出男	北海道大学教授（土木工学）
井 上 矩 之	京都大学助教授（交通土木工学）
井 手 久 登	東京大学教授（造園緑地学）
和 泉 潤	（財）都市経済研究所理事
伊 東 孝	千葉大学兼任講師（都市環境計画）
伊 藤 滋	東京大学教授（都市工学）
糸井川 栄 一	建設省建築研究所第6研究部都市防災研究室
飯 田 恭 敬	金沢大学教授（建設工学）
飯 田 直 彦	建設省都市局都市計画課
池 田 孝 之	琉球大学助教授（都市計画）
池 田 三 郎	筑波大学助教授（社会工学系）

石	川	允	長岡技術科学大学教授（建設系）
石	黒	哲郎	芝浦工業大学教授（建築学）
石	田	東生	筑波大学講師（社会工学系）
石	原	舜介	東京工業大学教授（社会工学）
稲	垣	栄三	東京大学教授（建築学）
入	沢	恒	横浜国立大学教授（建築学）
岩	崎	駿介	筑波大学助教授（社会工学系）
内	田	雄造	東洋大学助教授（建築学）
牛	見	章	東洋大学教授（建築学）
浦谷	フランスワーズ		早稲田大学非常勤講師（土地法学）
枝	村	俊郎	神戸大学教授（土木工学）
小	栗	幸夫	関西武都市開発
小	谷	通泰	神戸商船大学助教授（交通工学）
小場	瀬	令二	豊橋技術科学大学助手（建設工学系）
太	田	実	北海道大学教授（建築工学）
大	蔵	泉	横浜国立大学助教授（土木工学）
大坂谷	吉	行	建設省建築研究所第6研究部都市計画研究室
大	塚	全一	早稲田大学教授（土木工学）
大	村	謙二郎	建設省建築研究所第1研究部建設経済研究室長
長	田	喜樹	神奈川県都市部建築指導課
岡	部	篤行	東京大学助教授（都市工学）
岡	村	勝司	信州大学助教授（建設工学）
加	藤	晃	岐阜大学教授（建設工学）
加	藤	邦男	京都大学助教授（建築学）
鹿	島	茂	中央大学助教授（土木工学）
梶		秀樹	筑波大学助教授（社会工学系）
梶	浦	恒男	大阪市立大学助教授（住居学）
柏	谷	増男	愛媛大学助教授（土木工学）
片	方	信也	京都大学助手（建築学）
片	寄	俊秀	長崎総合科学大学教授（建築学）
桂		久男	東北大学助教授（建築学）
紙	野	桂人	大阪大学教授（建築工学）
河	上	省吾	名古屋大学教授（土木工学）
川	手	昭二	筑波大学教授（社会工学系）
北	原	理雄	三重大学助教授（建築学）
北	村	真一	山梨大学助教授（環境整備工学）
岸	本	幸臣	大阪教育大学助教授（住居学）
久	保	幸夫	東京大学助手

久保田	庄三郎	東海大学教授（建築学）
窪田	陽一	埼玉大学助手（土木工学）
熊田	禎宣	東京工業大学教授（社会工学）
黒川	洸	筑波大学助教授（社会工学系）
小泉	光圀	筑波大学講師（社会工学系）
小出	治	東京大学助手（都市工学）
小岩井	直和	横浜国立大学講師（建築学）
小嶋	勝衛	日本大学教授（建築学）
小柳	武和	茨城大学助教授（建設工学）
小林	重敬	横浜国立大学助教授（建築学）
小宮	賢一	大同工業大学教授（建設工学）
近藤	公夫	奈良女子大学教授（住居学）
紺野	昭	豊橋技術科学大学教授（建設工学系）
佐藤	馨一	北海道大学助手（土木工学）
佐藤	洋平	筑波大学助教授（社会工学系）
斎藤	参郎	福岡大学教授（経済学）
斎藤	平蔵	東京理科大学教授（建築学）
斎藤	義則	茨城大学講師（行政計画学）
阪本	一郎	東京工業大学助手（社会工学）
笹田	剛史	大阪大学助教授（環境工学）
定井	喜明	徳島大学教授（建設工学）
志水	英樹	神奈川大学教授（建築学）
重村	力	神戸大学講師（環境計画学）
篠原	修	建設省土木研究所道路部緑化研究室
下総	薫	東京大学教授（都市工学）
進士	五十八	東京農業大学助教授（造園学）
杉恵	頼寧	広島大学助教授（土木工学）
住田	昌二	大阪市立大学教授（住居学）
田島	学	筑波大学助教授（社会工学）
田中	康雄	大阪市立大学助手（建築学）
田畑	貞寿	千葉大学助教授（造園学）
田村	明	法政大学教授（政治学）
田村	亨	東京工業大学助手（土木工学）
多治見	左近	大阪市立大学助手（住居学）
高田	邦道	日本大学助教授（交通工学）
高野	公男	manu 都市建築研究所
竹内	伝史	中部工業大学助教授（土木工学）
武内	和彦	東京都立大学助手（地理学）

AB 266/09

橘	房	夫	(財)防災協会理事
谷	口	汎 邦	東京工業大学教授(建築学)
谷	村	秀 彦	筑波大学教授(社会工学系)
玉	置	伸 悟	福井大学教授(建築学)
千	葉	博 正	北海道大学助手(土木工学)
樗	木	武	九州大学教授(土木工学)
塚	越	功	建設省建築研究所第5研究部防火研究室長
寺	内	信	大阪工業大学助教授(建築学)
戸	田	常 一	京都大学講師(土木工学)
土	肥	博 至	筑波大学教授(物理学系)
土	井	幸 平	㈱都市計画設計研究所代表取締役
内	藤	惇 之	横浜市都市計画局都市デザイン室長
永	井	道 雄	東京都企画報道室調査部
永	井	護	東京大学助手(都市工学)
長	峯	晴 夫	近畿大学教授(理工学)
中	岡	義 介	福井工業大学助教授
中	村	理	㈱三菱総合研究所社会システム部
丹	羽	富 士 雄	筑波大学助教授(社会工学系)
二	宮	公 雄	二宮事務所
新	谷	洋 二	東京大学教授(都市工学)
西	川	幸 治	京都大学教授(建築学)
西	山	康 雄	名古屋工業大学助教授(建築学)
波	多	憲 男	東京都立大学助手(建築工学)
波	多	野 純	日本工業大学講師(建築学)
長	谷	川 徳 之 輔	(財)建設経済研究所
花	岡	利 幸	山梨大学教授(環境整備工学)
浜	田	学 昭	大阪市立大学講師(建築学)
林		泰 義	㈱計画技術研究所長
原	科	幸 彦	東京工業大学助教授(社会工学)
日	端	康 雄	筑波大学助教授(社会工学系)
平	井	邦 彦	人間都市研究所
平	野	侃 三	公害防止事業団常任顧問
広	井	脩	東京大学新聞研究所助教授
深	海	隆 恒	東京工業大学助教授(社会工学)
福	富	久 夫	千葉大学教授(造園学)
藤	井	明	東京大学生産技術研究所助教授(建築学)
藤	森	照 信	東京大学生産技術研究所講師(建築学)
古	山	正 雄	京都工芸繊維大学助教授(住宅環境学)

堀 内 三 郎	関西大学教授（建築学）
本 多 義 明	福井大学助教授（土木工学）
前 田 尚 美	東洋大学教授（建築学）
松 井 達 夫	（財）都市計画協会理事
松 本 敏 行	㈱日本都市総合研究所代表取締役
丸 田 頼 一	千葉大学助教授（環境緑地学）
丸 茂 弘 幸	広島大学講師（建設系）
三 村 浩 史	京都大学助教授（建築学）
三 宅 醇	豊橋技術科学大学助教授（建築工業系）
三 輪 雅 久	大阪市立大学助手（建築学）
水 谷 穎 介	都市・計画・設計研究所／社会システム研究所長
水鳥川 和 夫	㈱計画研究所コスモプラン
水 野 弘 之	大阪市立大学助手（建築学）
光 崎 育 利	大阪工業大学教授
宮 沢 美智雄	（財）社会開発総合研究所長
宮 本 和 明	東京大学講師（土木工学）
村 上 處 直	㈱防災都市計画研究所長
村 田 隆 裕	警察庁科学警察研究所
室 崎 益 輝	神戸大学助教授（環境計画学）
毛 利 正 光	大阪大学教授（交通工学）
森 杉 寿 芳	岐阜大学教授（建設工学）
森 戸 哲	地域総合計画研究所長
森 村 道 美	東京大学助教授（都市工学）
森 本 信 明	建設省建築研究所第6研究部都市開発研究室長
両 角 光 男	熊本大学助手（建築学）
安 田 丑 作	神戸大学講師（建築学）
山 形 耕 一	茨城大学教授（建設工学）
山 川 仁	東京都立大学講師（土木工学）
山 田 学	東京大学助手（都市工学）
湯 川 利 和	奈良女子大学教授（住居学）
横 山 浩	建設省建築研究所第6研究部都市計画研究室長
若 谷 佳 史	（財）電力中央研究所経済研究所
若 林 時 郎	筑波大学助教授（社会工学系）
若 林 祥 文	埼玉県住宅行政課
渡 辺 定 夫	東京大学助教授（都市工学）
渡 辺 俊 一	建設省建築研究所第5研究部防火研究調整官
渡 辺 貴 介	東京工業大学助教授（社会工学）
渡 部 与四郎	筑波大学教授（社会工学系）

■ 学術委員会

芦	沢	哲	蔵	東京大学助手（都市工学）
新	井		健	国連地域開発センター
石	田	頼	房	東京都立大学都市研究センター教授
岩	河	信	文	建設省建設研究所第6部長
石	見	利	勝	建設省建築研究所第6研究部都市防災研究室長
延	藤	安	弘	京都大学助手（建築学）
太	田	勝	敏	東京大学助教授（都市工学）
越	沢		明	神奈川県都市部都市政策課
腰	塚	武	志	筑波大学助教授（社会工学系）
佐	藤		滋	早稲田大学助教授（建築学）
高	見	沢	邦	東京都立大学助教授（建築学）
田	代	順	孝	建設省土木研究所道路部緑化研究室
中	林	一	樹	東京都立大学助手（地理学）
鳴	海	邦	碩	大阪大学助教授（環境工学）
西	村	幸	夫	明治大学助手（建築学）
樋	口	忠	彦	新潟大学助教授（建築学）
肥	田	野	登	東京工業大学助教授（社会工学）
広	瀬	盛	行	明星大学教授（土木工学）
水	口	俊	典	都市環境研究所代表
森	地		茂	東京工業大学助教授（土木工学）
渡	辺	達	三	東京大学農学部附属緑地植物実験所助教授（緑地学）

（50音順）

本論文集が、わが国の住宅・都市・地域計画研究の進展に貢献することを切に願うものである。

昭和59年11月

（社）日本都市計画学会

学術委員長 川 上 秀 光

都市計画別冊

昭和59年度 日本都市計画学会学術研究論文集(第19号)

目次

- 1 物資周回輸送での時刻制約とトリップパターン形成について
松本昌二(長岡技術科学大学)・白水義晴 (1)
- 2 商業集積地内店舗分布認識構造と回遊行動特性に関する基礎的研究
本多 均(三菱総合研究所)・名取吉一・鹿島 茂 (7)
- 3 Dial確率配分法を導入したリンク交通量による道路網交通需要推計法
高山純一(金沢大学)・飯田恭敬・金井一二・水口玲二 (13)
- 4 地方都市における高校生の通学交通挙動について
林 達夫(秋田大学)・清水浩志郎・本木正直 (19)
- 5 交通疎疎地域における交通手段選択行動に関する考察
折田仁典(秋田工業高等専門学校)・清水浩志郎・栗田 亨 (25)
- 6 通勤交通手段の選択構造に関する一考察
杉恵頼寧(広島大学) (31)
- 7 都市間交通機関選択における非集計行動モデルの季節間・交通目的間移転可能性
中尾裕徳(筑波大学)・石田東生・黒川 洸 (37)
- 8 買物・レジャー交通に関する非集計モデルの交通サービス変化時への適用性の検討
山田 隆(名古屋大学)・河上省吾・広島康裕 (43)
- 9 乗用車の保有及び利用構造分析
金 利昭(㈱八千代エンジニアリング)・森地 茂・田村 亨・屋井鉄雄 (49)
- 10 住居地域における補助幹線道路網の構成案とその評価
山中英生(京都大学)・天野光三・小谷通泰 (55)
- 11 新交通システム導入計画の総合評価システムに関する研究
鈴木伸夫(大成建設㈱)・黒川 洸・石田東生 (61)
- 12 老人・障害者のためのスペシャルトランスポートサービスに関する調査研究
秋山哲夫(東京都立大学) (67)
- 13 居住環境管理行政への市民の役割分担に関する基礎的研究
梶 秀樹(筑波大学)・西山俊輔 (73)
- 14 児童・生徒による身近なまち景観の発見と評価
ー沖縄首里地区での都市教育の試みー
池田孝之(琉球大学) (79)
- 15 1959年調査による東京区部不良環境地区のその後の変容について
高見沢邦郎(東京都立大学)・洪 正徳 (85)
- 16 首都圏郊外の小規模戸建持家住宅地の最近の変容とその問題点
名執 潔(国土庁) (91)
- 17 独立住宅地における居住環境と定住意識に関する考察
若林時郎(筑波大学)・土肥博至・志田隆秀・馬越正哲 (97)
- 18 居住環境整備を指向した東京区部低層高密度市街地の類型化
高見沢 実(東京大学) (103)
- 19 用途混在系地域における居住性(日照条件)を得るための建築ガイド・フレームの提案と
共同制御に関する考察 ー京都市域の都心区を事例としてー
三村浩史(京都大学)・阿部成治・清水 肇 (109)

- 20 住宅の敷地規模基準およびその提案に関する史的考察
河中 俊（建設省建築研究所）（115）
- 21 市街化調整区域スプロールと既存宅地制度の問題
波多野憲男（東京都立大学）・若山 徹・井原満明（121）
- 22 地方都市における商業環境の特性に関する考察
富永六郎（㈱コミュニティ企画研究所）・本多義明（127）
- 23 京浜臨海工業地帯後背市街地に於ける給与住宅の変容と市街地整備上の課題について
ー川崎区を中心にー
小林延秀（川崎市）（133）
- 24 換地計算式の原理的系譜に関する考察
山本 哲（愛知県都市整備協会）（139）
- 25 区画整理地区における分筆の履歴とビルトアップに関する一考察
戸部栄一（八戸工業大学）（145）
- 26 韓屋型区画整理の空間構成に関する研究
西山康雄（名古屋工業大学）（151）
- 27 インドネシアのスラムの居住政策と日本の経験との比較研究
ー第三世界の居住環境とその整備手法に関する研究（その1）ー
内田雄造（東洋大学）・前田尚美・布野修司（157）
- 28 イタリアの地区詳細計画に関する事例研究
金澤成保（日建設計）（163）
- 29 居住環境における緑の整備効果と都市公園配置のあり方に関する考察
ー特に、住宅地広告における緑のとり扱われ方の分析に基づいてー
養茂寿太郎（東京農業大学）・村田 力（169）
- 30 都市公園利用の実態に関する研究（1）
ーとくに用途地域制との関係についてー
斎藤玲子（野村総合研究所）・渡辺達三（175）
- 31 スライド写真を用いた一般住民による街並み評価手法に関する研究
ー10点法評点づけの有効性の検証ー
原科幸彦（東京工業大学）・西岡秀三（181）
- 32 居住地に対するイメージ調査と満足度調査の比較
久 隆浩（大阪大学）（187）
- 33 雨の風景に関する基礎的研究
ー和歌・俳句・浮世絵に見られる雨景表現の分析を通してー
小林 亨（東京工業大学）（193）
- 34 野外空間における子供と大人の方向・距離認知に関する研究
青木 健（東京大学）・浜本 渉（199）
- 35 歩行ルートの認知地図についての考察
藪田 元（東京大学）（205）
- 36 商業・業務集積地における街路景観に関する研究
ー看板率と最大間口率を指標とした街路の類型化ー
茅野耕治（早稲田大学）・後藤春彦（211）
- 37 万延元年の三本木新都市計画の思想と構想
渡辺貴介（東京工業大学）・スントン ラブキタロウ（217）
- 38 市区改正期の東京市建築条例中衛生事項草案について
石田頼房（東京都立大学）（223）
- 39 片岡 安の「都市計画運動」に関する史的考察
渡辺俊一（建設省建築研究所）（229）
- 40 旧都市計画法期における受益者負担制度の問題点に関する考察
桜井良治（東京大学）（235）

- 4 1 十九世紀前半のパリ市街地の建築規制に関する研究
鈴木 隆（独協大学）（241）
- 4 2 近代都市計画制に関する一考察
ードイツ、イギリスにおける近代都市計画制の素型ー 大方潤一郎（横浜国立大学）（247）
- 4 3 費用負担を考慮した居住環境施設整備計画に関する研究
ー苫小牧市を対象としてー 山村悦夫（北海道大学）（253）
- 4 4 大阪都市圏における人口移動とその変化に関する実証的分析
阿部宏史（京都大学）・天野光三・戸田常一（259）
- 4 5 建ぺい率推定法の作業量と精度
岡部篤行（東京大学）・四茂野英彦・金子忠明（265）
- 4 6 後背圏人口および幹線交通網からみた都心地区の競合に関する研究
ー神奈川県中央地域をケースとしてー 依田和夫（建設省）・浅野光行・斉藤 親（271）
- 4 7 既成駅前市街地の区画整理施行地区における土地利用及び建築物の変容に関する
事例的研究 西村洋一（東京工業大学）・藍沢 宏・中村 攻（277）
- 4 8 都市類型別にみた公共施設整備水準の変化に関する研究
屋敷和佳（国立教育研究所）・谷口汎邦（283）
- 4 9 吸収マルコフ連鎖を使った商業地間回遊効果の定式化と計測
坂本 徹（折尾女子経済短期大学）（289）
- 5 0 都心周辺地域居住の規定要因に関する考察
ー大阪市における小規模事業所従業者調査を通じてー 澤木昌典（（財）関西情報センター）・鳴海邦碩（295）
- 5 1 情報及び作業上の制約条件下における人口分布予測に関する考察
ー三多摩43モデルの検証ー 竹林 寛（建設省建築研究所）・石坂公一（301）
- 5 2 都市生活環境に対する住民意識構造のGMDHによる推定
近藤光男（徳島大学）・青山吉隆（307）
- 5 3 公園等の面的施設配置の分析
腰塚武志（筑波大学）（313）
- 5 4 メッシュデータを用いた人口推定と平均距離算出
栗田 治（筑波大学）・腰塚武志（319）
- 5 5 既成市街地における敷地併合の実証分析
阪本一郎（東京工業大学）・長田直二（325）
- 5 6 北海道における都市圏の形成過程と中心都市の市街化の動態について
小林英嗣（北海道大学）・太田 實・大岩浩一・太田 充（331）
- 5 7 道路整備の土地利用誘導効果を計測する地域ミクロモデルの開発
宮川朝一（建設省土木研究所）・遠藤 玲・柴崎亮介（337）
- 5 8 都市内における土地利用パターン及びその変化の計量的分析
ー高崎市域並びに昭和35年D I D内を対象としてー 玉川英則（新潟大学）（343）
- 5 9 日本海中部地震における人間行動
ー事業所種類からみた特徴の分析ー 糸井川栄一（建設省建築研究所）・塚越 功・熊谷良雄（349）
- 6 0 地震時の住民の災害対応行動分析
ー昭和58年日本海中部地震、能代市の場合ー 熊谷良雄（筑波大学）（355）
- 6 1 大都市居住者の安全性評価と安全のための行動
石見利勝（建設省建築研究所）・青木義次（361）

- 6 2 京都市における沿道不燃化の形成動向に関する研究
大西一嘉（神戸大学）・室崎益輝（367）
- 6 3 市街地拡大火災の延焼要因に関する研究
室崎益輝（神戸大学）・松本憲一・大西一嘉（373）
- 6 4 大地震時広域避難計画検討のための最遅避難モデルの開発
増山 格（筑波大学）・梶 秀樹（379）
- 6 5 応急仮設住宅備蓄の経済的考察
松本光平（建設省建築研究所）（385）
- 6 6 治水事業効果の効果体系とその計測方法に関する研究
宮田 譲（三菱総合研究所）・山村悦夫・加賀屋誠一（391）
- 6 7 計画的市街地開発が水害等の自然破壊に及ぼす抑制効果
ー地理的手法の適用による検討ー 荒木 稔（（財）河川環境管理財団）・松井 健（397）
- 6 8 土地利用データによる地区環境の診断方法に関する基礎的研究
ー地区環境度の推計式を中心としてー 大坂谷吉行（建設省建築研究所）・横山 浩（403）
- 6 9 環境騒音に対する住民意識と影響評価に関する研究
金 甲洙（大阪大学）・毛利正光・塚口博司（409）
- 7 0 交通量分布ー配分を内包した最適土地利用計画モデル
朝倉康夫（京都大学）・佐佐木綱（415）
- 7 1 生活環境施設の目標整備水準の設定方法の研究
多智花茂治（徳島大学）・青山吉隆・近藤光男（421）
- 7 2 新築建築物の立地動向からみた用途地域指定の効果に関する研究
ー福岡市を事例としてー 横屋克昌（近畿大学）・光吉健次・萩島 哲・金 南瑛（427）
- 7 3 郡山市における開発許可、道路位置指定と市街地形成
ー高度成長期以降の市街地形成と都市計画の役割に関する研究 その1ー
大村謙二郎（建設省建築研究所）・川上秀光・石川幸央（433）
- 7 4 市町村総合計画の策定方法の実態について
ー自治体に対する調査結果からー 川上光彦（金沢大学）・西山淳一（439）
- 7 5 対話型シミュレーターを用いた農家地主の土地経営行動の分析実験
額田順二（東京工業大学）・新井 健・熊田禎宣（445）
- 7 6 住宅地域の地価分布特性
呉 允杓（大阪大学）・毛利正光（451）
- 7 7 首都圏における住宅の敷地規模分布の特性について
石坂公一（建設省建築研究所）（457）
- 7 8 公民デベロッパー共同分譲方式への購入者の評価
鎌田宜夫（建設省建築研究所）・森本信明（463）
- 7 9 地域環境形成における公共住宅団地の役割に関する研究
ー周辺住民による評価の分析を通してー
平山洋介（神戸大学）・早川和男・塩崎賢明・昌子一郎・増田昌彦（469）
- 8 0 千里ニュータウンの成熟に伴う計画外非居住空間の発生
竹沢宣之（神戸大学）・重村 力・喜安真司（475）
- 8 1 千里地域における親族間近接居住ネットワークの形成
野口邦彦（神戸大学）・重村 力（481）
- 8 2 千里ニュータウンにおける典型的な生活型とその問題について
重村 力（神戸大学）・田代 純・尾崎久純（487）

- 8 3 都心周辺部居住者の出身地と住みかえ圏域に関する研究
ー大阪市公的住宅居住者を対象にしてー 森川 稔（大阪大学）（493）
- 8 4 永年居住者の居住動向と建物更新からみた東京都心地域における都市更新と定住化
に関する研究 中林一樹（東京都立大学）・大江守之（499）
- 8 5 東京都心地域における新規定着層の居住動向と定住意識
大江守之（（財）社会開発総合研究所）・中林一樹（505）
- 8 6 広域消防の財政的節減効果の分析
林 亜夫（筑波大学）（511）
- 8 7 都市再開発方針における再開発プロジェクトの評価に関する考察
ー東京都区部における計画調査事例を素材にー
角田隆司（フリープランナー）・水口俊典・土岐悦康（517）
- 8 8 宅地開発指導要綱の施設整備基準・負担基準の評価に関する研究
小泉允開（筑波大学）・吉田良弘（523）
- 8 9 宅地開発制度と地域特性に関する研究
ー横浜市におけるケース・スタディー 小林重敏（横浜国立大学）
和泉 潤・大方潤一郎・立花エミリオ イサオ・石守 晋・辻 慎吾（529）

PAPERS OF THE ANNUAL CONFERENCE OF THE CITY PLANNING INSTITUTE OF JAPAN NO.19 (1984)

CONTENTS

	Page
1. The Time Constraint and Formation of Truck Trip-pattern for Circuitous Goods Transportation	1
○S. Matsumoto and Y. Shiramizu	
2. Basic Research for the Analysis of the Awareness of Shop Distribution and Shopping Movement Behavior in a Shopping Area	7
○H. Honda, Y. Natori and S. Kashima	
3. A Study of Traffic Demand Estimation Model by Link Flows Using Dial's Probabilistic Assignment	13
○J. Takayama, Y. Iida, I. Kanai and R. Mizuguchi	
4. Transportation Characteristics of High School Students in a Middle Size City	19
○T. Hayashi, K. Shimizu and M. Motoki	
5. Some Considerations on Traffic Behavior of Residents in Poor Public Transportation Service Area	25
○J. Orita, K. Shimizu and T. Kurita	
6. An Empirical Evidence of Mode Choice Structure for the Journey to Work	31
Y. Sugie	
7. Transferability of Disaggregate Model by Season and Trip Purpose in Case of Intercity Travel ...	37
○H. Nakao, H. Ishida and T. Kurokawa	
8. Transferability of Disaggregate Shopping-Leisure Trip Model in the Prediction after the Transport Service Change	43
○T. Yamada, S. Kawakami and Y. Hirobata	
9. Analysis of Automobile Ownership and Use	49
○T. Kin, S. Morichi, T. Tamura and T. Yai	
10. Planning of Residential Street System for a Land Readjustment Area	55
○H. Yamanaka, K. Amano and M. Odani	
11. Decision Support System for Innovated Transportation System Planning	61
○N. Suzuki, T. Kurokawa and H. Ishida	
12. A Study of Special Transportation Services for Elderly and Disabled Persons	67
T. Akiyama	
13. People's Share in Maintaining and Managing the Urban Living Environment	73
○H. Kaji and S. Nishiyama	
14. An Empirical Study on How Children Assess the Scenery in Shuri District of Okinawa	79
T. Ikeda	
15. A Study on the Renewal of the Poor Housing Areas in Tokyo 23 wards — on Areas Found out by the Survey in 1959 —	85
○K. Takamizawa and M. Koh	
16. Transition of the Mini Developments Located in the Peripheral Cities of Tokyo Metropolitan Area	91
K. Natori	
17. A Study on Spatial Environment and Consciousness of Inhabitants in Detached Houses Area	97
○T. Wakabayashi, H. Dohi, T. Shida and M. Umakoshi	
18. Grouping the Treatment Types of the High-density Built-up Area in the Tokyo-kubu	103
M. Takamizawa	
19. Building Guide Frame Code Proposals to Ensure Access to Sunlight within Central Urban Districts and the Feasibility for Pertinent Community Control Procedures — Preliminary Case Studies within Central Kyoto —	109
○H. Mimura, S. Abe and H. Shimizu	
20. Historical Review of Housing Lot Area Standards and Proposals	115
T. Kawanaka	
21. Some Problems of the Urban Sprawl by Named "KIZON-TAKUCHI" in Urbanization Control Area ...	121
○N. Hatano, T. Wakayama and M. Ihara	
22. On Characteristics of the Commercial District in the Local City	127
○M. Tominaga and Y. Honda	

23. A Study on Changes and Improvements of Issued Houses in Residential Areas behind Keihin Industrial Belt — in case of Kawasaki Ward —	133
N. Kobayashi	
24. A Study on the Theoretical Genealogy of Replotting Calculation Formulas	139
S. Yamamoto	
25. A Study of Built up Process from the View Poit of Subdivision Career of Lots in a Land Reajustment Area	145
E. Tobe	
26. A Study of Spatial Composition of Han-ok Type Land Readjustment(Kukaku seiri) in Seoul	151
Y. Nishiyama	
27. A Comparative Study on the Kampung(Indonesian Slum) Improvements with Japanese Experience — Study on the third world's human settlements and their improvement programmes(Part I) — ...	157
○Y. Uchida, N. Maeda and S. Funo	
28. A Study on Detail Plan Enforced at a Historical District in Italy	163
S. Kanazawa	
29. A Study on the Placement of Public Parks in Relation to the Effects of Green Spaces in Residential Area	169
○T. Minomo and T. Murata	
30. Studies on the Status Quo of the Urban Parks —From the Point of Land Use Zoning—	175
○R. Saito and S. Watanabe	
31. Study on a Quantitative Evaluation Method of Townscapes by Citizen Groups Using Color Slides ...	181
○S. Harashina and S. Nishioka	
32. Comparison between Research into Image to Own Residential Area and that into Satisfaction to It	187
T. Hisa	
33. A Study on the Scenery of Rain —An Analysis of Rainfall Described in <i>waka</i> , <i>haiku</i> and <i>ukiyo-e</i> — ..	193
T. Kobayashi	
34. Outdoor Cognitive Maps of Children and Adults	199
○K. Aoki and W. Hamamoto	
35. A Study on the Cognitive Map of a Pedestrian Street	205
H. Sonoda	
36. Classifying Street scape with Signboard and Frontage in C.B.D.	211
○K. Chino and H. Goto	
37. A Study on Planning Concept and Features of Sambongi New Town Project in 1860s	217
○T. Watanabe and S. Lupkitaro	
38. On Drafts of Building Ordinance Named Eisei jikō Sōan in 1890s	223
Y. Ishida	
39. Historical Study of Yasushi Kataoka's "City Planning Movement"	229
S. J. Watanabe	
40. Study for Problems of Special Assessment System at ex-Urban Planning Law Period	235
R. Sakurai	
41. A Study on the Building Regulations in Paris in the First Half of the 19th Century	241
T. Suzuki	
42. On the Ideal of the Modern Town Planning — the emergence of the modern town planning in Germany and Britain —	247
J. Okata	
43. A Study on the Improvement Planning of the Residential Environmental Facilities in Relation with the Expenditure Obligation —The Case of Tomakomai City—	253
E. Yamamura	
44. Recent Migration Trends in the Osaka Metropolitan Area	259
○H. Abe, K. Amano and T. Toda	
45. The Accuracy of Govearge Estimation Methods in Relation to their Amount of Work	265
○A. Okabe, H. Yomono and T. Kaneko	
46. Study on the Rivalry of C.B.D.s in Relation with the Population of Hinter areas and Transportation Network	271
○K. Yoda, M. Asano and C. Saito	
47. Study of Land Use and Building Transition in Land Reajustment Area	277
○Y. Nishimura, H. Aizawa and O. Nakamura	